

【財団法人子規庵保存会設立90周年記念】

子規遺墨

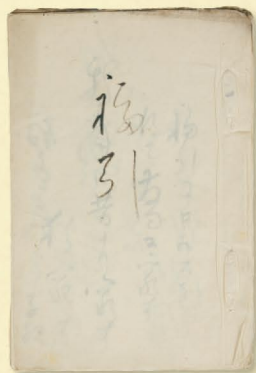
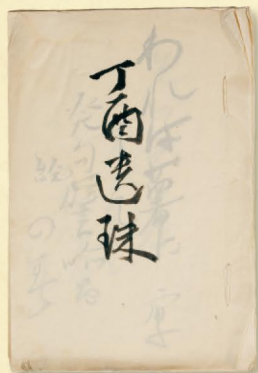
遺品展



曼陀羅

子規の歳旦2 — 福引 —

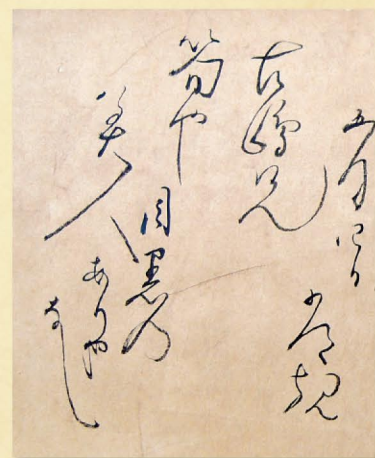
明治30年正月に子規庵の賀客に用意された歳旦帳。子規の新出句を始めとする、虚子、碧梧桐等との賑やかな正月の様子がわかる貴重な句集を初公開いたします。



第18回特別展 平成30年9月1日(土)～9月30日(日)

- 【展示資料】 ・明治30年自筆稿「丁酉遺珠」「福引」
 ・明治35年子規書簡
 ・『墨汁一滴』原稿
 ・子規遺品
- 【翻字・解説】 ・復本一郎（神奈川大学名誉教授・国文学者）

- 休庵日 3日(月)、10日(月)、18日(火)、25日(火)
- 入庵料 500円
- 開庵時間 10:30～16:00
- 場所 〒110-0003 東京都台東区根岸2-5-11
- 電話 03-3876-8218
- URL <http://www.shikian.or.jp>
- 主催 一般財団法人子規庵保存会
- 協力 根岸三平堂・根岸小学校PTA・子規庵友の会
 子規庵宇宙の会・根岸子規会・根岸の里青年団・地元有志
 鯨ヶ沢高校同窓会東京支部・笹乃雪・竹隆庵岡塾・花ふじ
 カフェド花家・株式会社フォレスト
- 協賛開催 9月1日～9月30日 根岸三平堂と入場料相互割引
 (他館の入場券を提示することで団体割引料金を適用します)



笥や目黒の美人 ありやなし

明治35年の新聞日本の同僚古島一雄宛ての書簡。子規没後に印刷物として公表はされましたが、原本の行方はその後不明でした。百十六年目に出現した幻の書簡を初公開いたします。



根岸子規庵
糸瓜忌へちま忌